

投稿ひろば

成恒子ども神楽愛好会 年越し神楽

時折小雪の舞う大晦日、吉富神社で一年の締めくくりであり、新年の始まりでもある「年越し神楽」に参加しました。終了後、この春、子供神楽を卒業する子どもたちが、乱御先を舞いました。舞いの途中、10年間の思いがよみがえったのか涙をながす場面もありました。長い間お疲れさまでした。成恒神楽保存会の上川代表と坪根町長に挨拶をいただき、最後に年末にみんなでついたお餅を、寒い中参拝に見えた地域の方々に振る舞いました。今年も新たな気持ちで頑張ります。



●問い合わせ先 成恒子ども神楽愛好会 TEL 84-7520(岩井)

友枝子供神楽 京築フェスタに出演しました

昨年は大蛇退治の演目を成功させることができました。そして今年は、四神宝剣、神迎えに挑戦しました。四神宝剣はすでに別のお祭りで成功させましたので、神迎えは、2月7日(土)の京築フェスタinリバーウオークに照準を絞り、披露させていただきました。リバーウオークまでの道中、いつになくオトナシイ子どもたちに、私たち指導者の方が緊張しましたが、本番が近づくにつれ、いきいきとした目に変わってきました。本番では、練習以上の出来にビックリしました。観客の皆さんから沢山の拍手をいただき、子どもたちも、自信になったと思います。来年度も、新しい神楽に挑戦し、いろんな場所で、披露したいと思います。



●問い合わせ先 友枝子供神楽 TEL 090-9599-8192(大石)



平成27年度 新規団体募集

公募期間
4月1日▶30日
(水) (木)

できることから一緒にはじめませんか。

地域特有の課題を解決するため、あるいは、町の魅力をもっと輝かせるため、住民皆さんの創意と工夫により提案された活動に対し支援を行っています。これまでに40団体が「地域づくり活動団体」として町の認定を受け、景観保全をはじめ、歴史文化の継承、交流促進、集落の活性化、地域情報の発信など、自分たちの特技を活かした活動を行っています。上毛町コミュニティ計画を推進し、いつまでも元気な町にしていきたいため、計画に掲げる88のプロジェクトと一緒に実施していく方々を募集しています。事業に興味をお持ちの方は、お気軽にお問い合わせください。自分たちの暮らす地域を、すばらしい環境で次の世代に引き継ぐために、是非この事業を活用してください。



- ◎活動をはじめための要件
 - 1 5人以上のグループであること(町民または町内に勤務する方)
 - 2 上毛町コミュニティ計画の88プロジェクトに沿った活動であること
 - ◎主な支援の内容
 - 1 活動費支援 — 限度額20万円まで補助します
 - 2 情報発信支援 — 地域づくり広報誌「上毛のいぶき」などで活動状況を発信します
 - 3 研修会 — 外部から講師を招聘してステップアップを図ります
 - 4 人的支援 — 活動内容の相談やイベントのサポートを行います
- 申し込み方法 活動提案書を作成し、公募期間内に提出してください。
※活動提案書の様式および上毛町コミュニティ計画書は企画情報課でお受け取りください。

●提出・問い合わせ先 企画情報課 TEL 72-3111(内線124)



第3回 こうげ系子供神楽祭

「第3回 こうげ子供神楽祭」が開催されます。上毛町の神楽講3団体と吉富町の神楽講2団体が出演します。また、お囃子嫩、上毛龍神太鼓も出演し、会場を盛り上げます。フィナーレは、八匹の大蛇が闇夜に舞います。是非ご覧ください。

2015.3/28

14:00 開演 [土]
ふるさと手づくり村広場 下唐原 1685-33
(こうげ武楽里向いの屋外ステージ)
※雨天時は、上毛町健康増進施設で開催(東下1243-2)

- 出演団体
成恒子供神楽愛好会、友枝子供神楽、唐原子供神楽
お囃子嫩、上毛龍神太鼓
土屋子供神楽、吉富子供神楽(吉富町)
- 主催 こうげ子供神楽祭実行委員会
- 後援 上毛町地域づくり協議会
- 協力 神楽の里づくり推進協議会
- 問い合わせ先
こうげ子供神楽祭実行委員会事務局 宮本雄一
TEL 090-9601-3912

会場では
神楽体験も
行います!



上毛町まちづくり作文

子どもたちが感じる まちの魅力

第1次上毛町総合計画の「住民自治のまちづくり体制の確立」を進める具体的な施策として、子どもたちに、まちづくりに関する様々な学習の機会を提供しています。その一環として、夏は小学4~6年生を対象に「こうげわくわく子ども探検隊(上毛のいぶき秋号参照)」による体験学習プログラムを実施し、冬は小学4~5年生を対象に「まちづくり作文」を募集しています。子どもたちには、自分たちが暮らしている「上毛町」にもっと関心を持つことができるようになること、また、大人たちには、子どもの作文を通じて表現される町の魅力や課題などを地域の足元を見つめ直すきっかけとして役立てていくことが期待されています。

平成26年度 まちづくり作文テーマ

- ・上毛町の未来
~住んでみたいこんなまち~
- ・都内の人に伝えたい上毛町の魅力
~何を伝えたいですか(人・物・場所など)~
- ・私にできるボランティア
~みんなとできるお手伝い~
- ・見つけたよ 地域でがんばっているこんな人

●問い合わせ先 企画情報課 TEL 72-3111(内線124)



ホテルが息するなど美しい自然、大ノ瀬官衙遺跡や穴ヶ葉山古墳などの文化的遺産、受け継がれる神楽や祭などの伝統文化、直売所で販売されている新鮮でおいしい農産物、ボランティア活動などを行っている地域の方々、ゆいぎらら、げんきの杜、道の駅、こうげ武楽里など、子どもたちが感じる町の魅力が表現されていました。また、作文には、たくさんの町の魅力を守り、より良い町になるためのいろいろ提案などがたくさん綴られていました。まちづくり作文は、役場をはじめ、たいへいの里、各コミュニティセンターのロビーに掲示しています。ぜひ一度子どもたちの作文を手にとってみてください。